

医療法人 恒和会 関口病院

診療科目	
整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科、内科 消化器内科(内視鏡)、内分泌・糖尿病内科、漢方内科 麻酔科、形成外科、外科、脳神経外科、泌尿器科	

TEL:0279-22-2378  
FAX:0279-23-1365  
〒377-0008 群馬県渋川市渋川1693-12  
<https://kouwa-sekiguchi.com/>



診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休	休
15:00~18:00	○	○	○	○	○	休	休	休

【休診日】土曜日午後、日曜日、祝祭日、年末年始 急患は24時間対応いたします。お手数ですが、時間外は電話連絡の上、ご来院ください。

診療科目ごとの時間は下記をご確認ください。

外来のご案内			
<b>【整形外科】</b> ■骨粗鬆症 毎週火曜日 9:00~12:00 毎週水曜日 9:00~12:00 15:00~18:00 ■脊椎 毎週火曜日 15:00~18:00 第3土曜日 9:00~12:00 ■膝関節 毎週水曜日 15:00~18:00 ■肩関節 毎週木曜日 9:00~12:00 15:00~18:00 上記以外の一般整形外科は通常の診療時間で行っております。		<b>【リウマチ科】</b> 毎週火曜日 9:00~12:00 <b>【形成外科】</b> 毎週水曜日 9:00~12:00 第1・4土曜日 9:00~12:00	
<b>【内科】</b> ■一般内科 月曜日 全日 火曜日 9:00~12:00 水曜日 9:00~12:00 金曜日 全日 第1・3土曜日 9:00~11:30 ■内分泌・糖尿病内科 月曜日 15:00~18:00 火曜日 9:00~12:00 水曜日 9:00~12:00 金曜日 15:00~18:00 第1・3土曜日 9:00~11:30 ■消化器内科(内視鏡) 毎週月曜日 9:00~12:00 毎週金曜日 9:00~12:00 ■漢方内科 毎週月曜日 9:00~12:00 毎週金曜日 9:00~12:00		<b>【脳神経外科】</b> 第1・3火曜日 15:00~18:00 <b>【泌尿器科】</b> 毎週木曜日 9:00~12:00	

常勤医師が2名入職しました  
 常勤医師: 湊澤 良 (日本糖尿病学会専門医、日本内科学会認定内科医) 主に外来を担当いたします。  
 常勤医師: 佐野 由香 (日本麻酔科学会認定医、日本老年麻酔学会認定医) 主に手術に関する業務を担当いたします。

**アクセスマップ**

**菜の花訪問看護ステーション**  
 TEL: 0279-26-9133  
 FAX: 0279-26-9134

**居宅介護支援事業所菜の花**  
 TEL: 0279-26-9033  
 FAX: 0279-26-3917

JR渋川駅西側徒歩3分程  
 駐車場は病院北側入口、西口前にございます。

**詳細マップ**

医療法人 恒和会  
**関口病院**  
 Sekiguchi Hospital

||||| ご案内 |||||

地域に寄り添い75年  
 これからも地域の健康と心の支えになり続けます



## 病院理念

誠意ある最良の医療を通して  
地域住民の健康と心の支えとなり、  
地域社会より信頼される病院を目指します。

## 基本方針

- 一、患者さんがかかりたい、かかって良かったと言っていただけ医療を目指します。
- 二、地域が在ってほしい、あるので安心と言っていただけ医療を目指します。
- 三、職員が生き生きと仕事ができる職場づくりに努めます。



院長 関口 浩五郎

関口病院は昭和18年、渋川市に開設以来、半世紀以上にわたり地域医療の一翼を担って参りました。特に昭和57年、先代院長が副院長に就任後は、外傷を中心に整形外科領域の手術治療から保存治療まで、北毛地区で唯一の整形外科病院として、地域に根差した医療を実践してまいりました。

ここ数年、日本は世界のどの国も経験したことが無い、超高齢化社会を迎えています。中でも、渋川地区を含む北毛地区には、一足早く超高齢化の波が押し寄せています。このような状況下で、地域が求める医療ニーズも当然多様化しており、地域の医療機関は従来の専門領域に留まらず、老年医療を含む幅広い対応を求められています。

平成27年に私が院長に就任以降、当院は可能な限り「断らない医療」を実践してまいりました。また、通院が困難な高齢の患者さまに対応するため、平成31年4月に訪問看護ステーションと在宅診療部門も立ち上げました。この度、医療法人恒和会 関口病院は、旧病院に隣接する南側に85床の新病院を建設し、令和4年6月1日に移転し開院いたしました。

新病院は、患者様一人一人に十分な広さを持つ病室や、屋外練習スペースも併せ持った今までの約6倍の広さのリハビリ室、様々な手術にも対応できる手術室等、地域医療の急性期から回復期までを担っている病院に仕上がったと思います。

今後も地域の皆様に「かゆいところに手が届く」医療が提供できる身近な病院を目指し、職員一同より一層の努力を重ねていく所存ですので、更なるご支援を賜りたく、宜しく願い申し上げます。

## 医療法人恒和会の沿革

1936年(昭和11年) 10月	外科・泌尿器科関口診療所(東京都新宿区)開設 院長 関口 恒五郎
1943年(昭和18年) 5月	関口外科医院(渋川市新町)開設
1947年(昭和22年) 7月	住所地を現在の渋川市辰巳町へ移転
1964年(昭和39年) 7月	関口病院となる
1966年(昭和41年) 11月	旧病院竣工、翌月開業
1988年(昭和63年) 4月	医療法人恒和会 関口病院 発足 一般病床117床 関口 恒五郎 理事長・院長 就任
1988年(昭和63年) 11月	関口 欽五郎 理事長・院長 就任
1999年(平成11年) 10月	療養型病床を26床で運営開始 許可病床数99床(一般病床 II群 73床、療養病床 26床) ※医療機器の大型化及びベッド移動の不便さ解消の為、多床室の病床数を18床減床。
2008年(平成20年) 3月	非常勤医師を含めた医師の確保と医療スタッフの配置見直しにより療養病床26床を一般急性期病床に転換。 許可病床数99床(一般急性期病床 99床 看護基準15:1)
2008年(平成20年) 4月	リハビリテーション室増設の為、6床を減床。 許可病床数93床(一般急性期病床 93床 看護基準15:1)
2013年(平成25年) 1月	院内に入院患者用食堂増設の為、8床を減床。 許可病床数85床(一般急性期病床85床 看護基準15:1)
2014年(平成26年) 12月	現理事長 関口浩五郎 理事長 就任
2015年(平成27年) 2月	現院長 関口浩五郎 院長 就任
2018年(平成30年) 1月	一般急性期病棟に地域包括ケア病床24床導入。 許可病床数85床(一般急性期病床61床 看護基準 15:1、地域包括ケア病床24床)
2018年(平成30年) 4月	一般急性期病床61床の看護基準を13:1に類上げ。 許可病床数85床(一般急性期病床61床、地域包括ケア病床24床 看護基準 13:1)
2019年(平成31年) 4月	菜の花訪問看護ステーション 開設
2019年(令和1年) 12月	居宅支援事業所菜の花 開設
2020年(令和2年) 11月	一般急性期病床61床の看護基準を10:1に類上げ。
2022年(令和4年) 5月	新病院竣工、6月1日開業。 許可病床数85床(一般急性期病棟35床 看護基準10:1、地域包括ケア病棟50床) 現在に至る。

## FLOOR INFORMATION

5F	リハビリテーション室/屋外リハビリテーションスペース
3・4F	病室/食堂・デイルーム/スタッフステーション
2F	手術室/内視鏡室/栄養指導室
1F	総合受付/患者サポートセンター地域連携室 入退院支援センター/相談室(2部屋)/診察室(5部屋) 放射線受付/救急処置室/検査室

## 新しく誕生した、 関口病院「ロゴマーク」

患者様や地域の皆様にとって、入院退院・その後の治療や生活まで続く道を、共に寄り添い歩んでいける存在でありたいという願いを込め、渋川市の『S』と関口病院の『S』を重ね合わせ『道』を表現しました。

## 整形外科の特徴

### こんな時はご相談ください



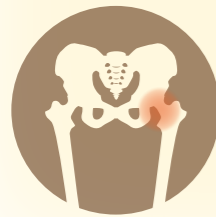
転倒など、ちょっとした  
はずみで骨折しやすくなった。  
(脊椎、手首の骨、太ももの  
付け根の骨など)

…「骨粗鬆症」の可能性あり



尻もちなどをついて背中や  
腰など骨折部位の疼痛が  
ある。背中が丸くなり、  
身長が低くなった。

…「脊椎椎体圧迫骨折」の可能性あり



関節周囲の疼痛、腫脹、  
引っ掛かり感、違和感など  
がある。

…「変形性関節症」の可能性あり



長距離を続けて歩くことが  
できない。背筋を伸ばして  
立ったり歩くと太ももや膝から  
下にしびれや痛みが出る。

…「腰部脊柱管狭窄症」の可能性あり

## 外傷から変性疾患など全般に幅広く対応

整形外科は非常勤を含め、14名体制で診療しています。

当院では脊椎椎体圧迫骨折、腰部脊柱管狭窄症、変形性膝関節症、肩関節周囲炎(四十肩)などに対応しています。

また必要に応じて大学病院への紹介も行えます。

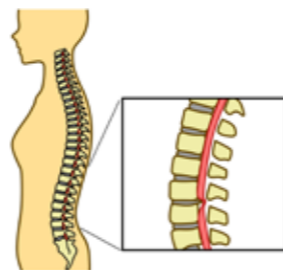
### こつしょうしょう いんないひょうぼう 骨粗鬆症外来 (院内標榜)

当院では2021年4月に骨折リ  
エゾンサービスチームを立ち上げ  
ました。骨折リエゾンサービス  
チームは医師をはじめとした多  
職種(薬剤師、看護師、理学療法  
士、管理栄養士など)が連携して  
骨脆弱性骨折の2次予防のため  
の適切な介入と評価を行い、必  
要な治療を行っています。



### せき つい 脊椎

椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭  
窄症など、腰痛や下肢の痛みのため  
に日常生活が困難な患者様など  
に対し重点的に診察を行います。  
また、腕や指先の痺れや痛みなど  
がある場合なども首(頸椎)に問題  
がある可能性も。交通事故などの  
頸椎捻挫(いわゆる“むち打ち”)  
なども対象となります。



### 膝関節

膝関節はスポーツ等による怪我  
や、加齢による変性によって関節  
を構成する軟骨や靭帯などが障  
害されることがあります。これら  
による痛みをできる限り緩和で  
きるよう、消炎鎮痛剤の投与やヒ  
アルロン酸の関節注射などの保  
存療法を行います。



### 肩関節

肩関節は動きが大きい関節の一  
つです。肩の痛みの原因は筋肉が  
骨に挟まれて生じることがあり、ひ  
どい場合には腱板損傷や腱板断  
裂などが生じていることがありま  
す。関節注射やリハビリテーショ  
ンなどを併用して保存療法を行う場  
合や、手術適応になる場合、他院  
へ紹介することもあります。



## リウマチ・膠原病疾患は専門外来に相談を



こんな時は  
ご相談ください



両方の手や足の指の関節が  
対症的に腫れて、  
特に朝こわばりがある。

…「関節リウマチ」の可能性あり

リウマチは人によっては膝関節や股関節など大きな関節にも病  
変が進み、水がたまり、動きにくくなり、痛みのために日常生活に  
困難を感じるようになります。

どの年代でも起こりますが、特に30~40歳代の女性に多く発症  
します。軽症から重症まで症状も多彩なので、違和感を覚えたら  
早期の受診が重要です。

関節リウマチは関節だけの病気ではなく全身病なので、貧血症

状、体のだるさ、微熱などが出現することがあり、このような症状  
が出ると悪化することがあります。

当院では日本整形外科学会認定リウマチ科医がおりますので、  
安心してご相談ください。

## リハビリテーション科



## できる限り自立した生活をサポート

怪我や病気、加齢など何らかの原因で運動機  
能が低下した方に運動や徒手療法、電気など  
の物理療法などを使用して治療し、日常生活動  
作の改善を図ります。

当院のリハビリテーション室・屋外リハビリ  
テーションスペースでは開放的な空間の中で  
実践的なリハビリテーションが可能となります。

入院患者を対象に、必要に応じて自宅に伺い動  
作指導や環境調整、介護指導の実施、退院後は  
継続して外来リハビリも行います。また運動機  
能や日常生活動作だけに着目するのではなく、  
人間的な関わりの中で心に寄り添うリハビリ  
テーションを心がけています。

① 医師の診察



② リハビリ指示



③ リハビリ実施



## 内科の特徴

一般内科のほか、それぞれの専門的な治療を行うため診療内容を細分化しています。体のなかで様々な作用を持つ物質がバランスをとって全身の機能に作用して生命の機能を保っている内分泌系の疾患や、高血糖が続く糖尿病、消化器、漢方内科という専門性の高い医療を提供いたします。

### 一般内科



高血圧や腹痛、糖尿病などの方を対象に診察しています。必要に応じて専門外来で対応します。

### 消化器内科 (内視鏡)



食道、胃、十二指腸、小腸、大腸などの消化管の異常に対し、必要に応じて内視鏡検査で早期発見することが出来ます。

### 内分泌・糖尿病内科



血糖値の異常に伴う症状から必要な治療を行います。必要に応じて、糖尿病患者様を対象に教育入院を実施。ホルモンの分泌異常による様々な症状に対し、必要な治療を行います。

### 漢方内科



患者様の様々な症状や体質に適した漢方薬を提供することができます。当院では日本東洋医学会漢方専門医がおりますので、様々な疾患や症状に対して処方されます。お気軽にご相談ください。

## 麻酔科

当院の麻酔科は主に手術に関する業務を主としています。骨折などギブスなどの外固定で困難な場合は、手術療法が選択されますので、その場合には、必ず麻酔を使用することになります。麻酔科医は手術の種類や患者様のお身体の状況などを踏まえ、適切な麻酔方法を選びます。これにより安心・安全に手術が行えるようになります。



他 形成外科、外科、脳神経外科、泌尿器科 お気軽にお問い合わせください。

## 入院生活も安心のサポート体制で支援

### 基本的な入院生活の1日

- 6:00 …… 起床、(状態により採血、検温)
- 8:00 …… 朝食
- 9:00 …… 採血、検温、回診、点滴、処置、検査、リハビリ等
- 12:00 …… 昼食
- 14:00 …… 院内デイ(集団体操)等、検温、点滴、処置、検査、リハビリ等
- 18:00 …… 夕食
- 21:00 …… 消灯

病棟は一般病棟と地域包括ケア病棟の2病棟となり、一般病棟で急性期治療を終えた患者様が地域包括ケア病棟で安心して退院に向けた準備ができるよう支援させていただきます。また、患者様の入院生活が、心身共に少しでも快適に過ごせるよう一般病棟の看護比率は患者様10名に対し看護師1名の体制としております。ご高齢の患者様が寝たきりにならぬよう、リハビリテーション以外でも院内デイを実施し、運動の機会を多く取り入れる工夫を行っています。

病棟看護師長 荒木 清美

私たちは、患者さんやご家族が住み慣れた環境で安心して過ごせるよう「その人らしさ」を大切に、心と生活に寄り添った看護を実践していきます。

他職種連携のチーム医療で継続的な支援を行います。「この病院があっただけよかった」と思ってもらえるよう、安心・安全のあたたかい看護の実践を目指して日々研鑽しています。

## 患者サポートセンター(地域医療連携室)

### こんな時は患者サポートセンターにご相談ください

- 経済的なこと  
医療費・生活費など経済的な心配がある時
- 退院について  
退院後の生活や社会復帰に不安がある時
- 社会保障について  
身体障害者手帳について知りたい時
- 入院生活  
社会福祉など、その他サービスについて知りたい時
- 介護保険  
介護保険制度について知りたい時
- 転院や施設について  
他院や施設について知りたい時
- その他  
誰に相談してよいか分からない時

患者様やご家族様が安心して療養していただけるようサポートしていきます。入院中や通院で困りごとや心配事があれば気軽にご相談ください。



直通: TEL.0279-25-8787